

児童文学作家

とひらめき
まきめき
どきどき
まきらう

木

暮

正

夫

展



前橋シネマハウスにて
『河童のクウと夏休み』
『時計は生きていた』
上映決定！



2021
2/20^土-6/6^日

開館時間 9時～17時(入館は30分前まで)
休館日 水曜日(5月5日は開館し、5月6日は休館)
会場 3階オープンギャラリー
観覧料 無料



前橋文学館



前橋市出身の児童文学作家・木暮正夫。彼は児童文学に留まらず、社会的な作品から軽妙な作品、郷土群馬の民話や笑い話、ノンフィクションまで幅広いジャンルを手掛けました。創作活動のきっかけとなった高校時代の作品のほか、日本のわらい話・おばけ話シリーズ、前橋空襲を題材にした『時計は生きていた』、アニメ映画『河童のクゥと夏休み』など、創造性豊かな作品世界を紹介します。

前橋シネマハウスでは上記2作品の映画を上映。2021年3月27日(土)には新版『河童のクゥと夏休み』の挿絵を担当した、イラストレーターであり正夫の次男でもある、こぐれけんじろうさんをお招きし、シアタートークも行います。

関連イベント1 アルテナ前橋連携企画

こどももおとなも楽しめるおはなしアートイベント 「アルテナ前橋2021〜きざし〜」

「おはなし」とおとして自らを表現し、大人も子どもも楽しめる文化的プロジェクトを行うアルテナ前橋。イベント当日は、ダンサーの藤田善宏さん(CAT-A-TAC/コンドルズ)や萩原朔美文学館館長のパフォーマンスに加え、木暮正夫作品をテーマとした造形ワークショップ・読み聞かせなどを行います。入場無料、事前申し込み不要、入退出自由です。

日時 2021年2月21日(日) 10時~16時

会場 前橋文学館、朔太郎橋、前橋まちなか

詳細は
こちら

<http://artenarra.jp/>

関連イベント2

前橋シネマハウス 木暮正夫作品上映スケジュール

月 日	上映時間	作 品
3/27(土)	13:00~14:30	『時計は生きていた』 上映&シアタートーク
	15:00	『河童のクゥと夏休み』
3/28(日) ~4/2(金)	13:00	『時計は生きていた』
	14:30	『河童のクゥと夏休み』

毎週火曜休映・会場はいずれもシアター1(定員28名)

観覧料: 高校生以上1,000円、中学生以下500円

(3月27日(土)のシアタートークは『時計は生きていた』とセット)

チケット販売: 2021年2月27日(土)より前橋シネマハウスにて

〒371-0022 前橋市千代田町5-1-16 アーツ前橋上(3F)

TEL:027-212-9127 URL:www.maecine.com

シアタートーク

「チクタク刻むコドモの時間 オトナの時間」 こぐれけんじろう × 萩原朔美 (イラストレーター) (前橋文学館館長)

日時 2021年3月27日(土) 14時

(『時計は生きていた』上映後)

会場 前橋シネマハウスシアター1



前橋文学館特別企画展

「変な話をしたい。」

—第28回萩原朔太郎賞受賞者マーサ・ナカムラ展—

2021年2月6日(土)~5月30日(日)(水曜休館・5月5日は閉館し、5月6日は休館)

会場: 前橋文学館2階展示室 / 観覧料: 一般 400円(朔太郎展示室もご覧いただけます。)

高校生以下無料・障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料

同時開催



児童文学作家
こぐれ まさお
木暮 正夫



1939年、群馬県前橋市生まれ。市立中川小学校、市立第二中学校、県立前橋商業高等学校定時制卒業。1959年、20歳の時に『光をよぶ歌』が毎日新聞社主催の児童小説コンクールに入選。初の単行本『ドブネズミ色の街』(理論社、1962年)で1963年サンケイ児童出版文化賞推薦となり、同年12月28日にNHK単発ドラマ化され、好評を得る。『また七ぎつね自転車にのる』(小峰書店、1977年)で第7回赤い鳥文学賞を、『街かどの夏休み』(旺文社、1986年)で第27回日本児童文学者協会協会賞を受賞。1992年より社団法人日本児童文学者協会理事長を務め、2006年に第14代会長に就任。2007年1月、映画『河童のクゥと夏休み』の完成を見ることなく逝去。享年67歳。



◎アクセス(交通案内)

電車: JR前橋駅から徒歩20分 / 上毛線中央前橋駅から徒歩5分

自動車: 関越自動車道 前橋ICから車で約15分

※広瀬川サンワパーキング(市営パーク城東)のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10

TEL. 027-235-8011 FAX. 027-235-8512

<https://www.maebashibungakukan.jp/>

前橋文学館ホームページ

最新情報や過去の企画展の情報、公式 SNS や動画ページへのリンクなどご覧いただけます。

